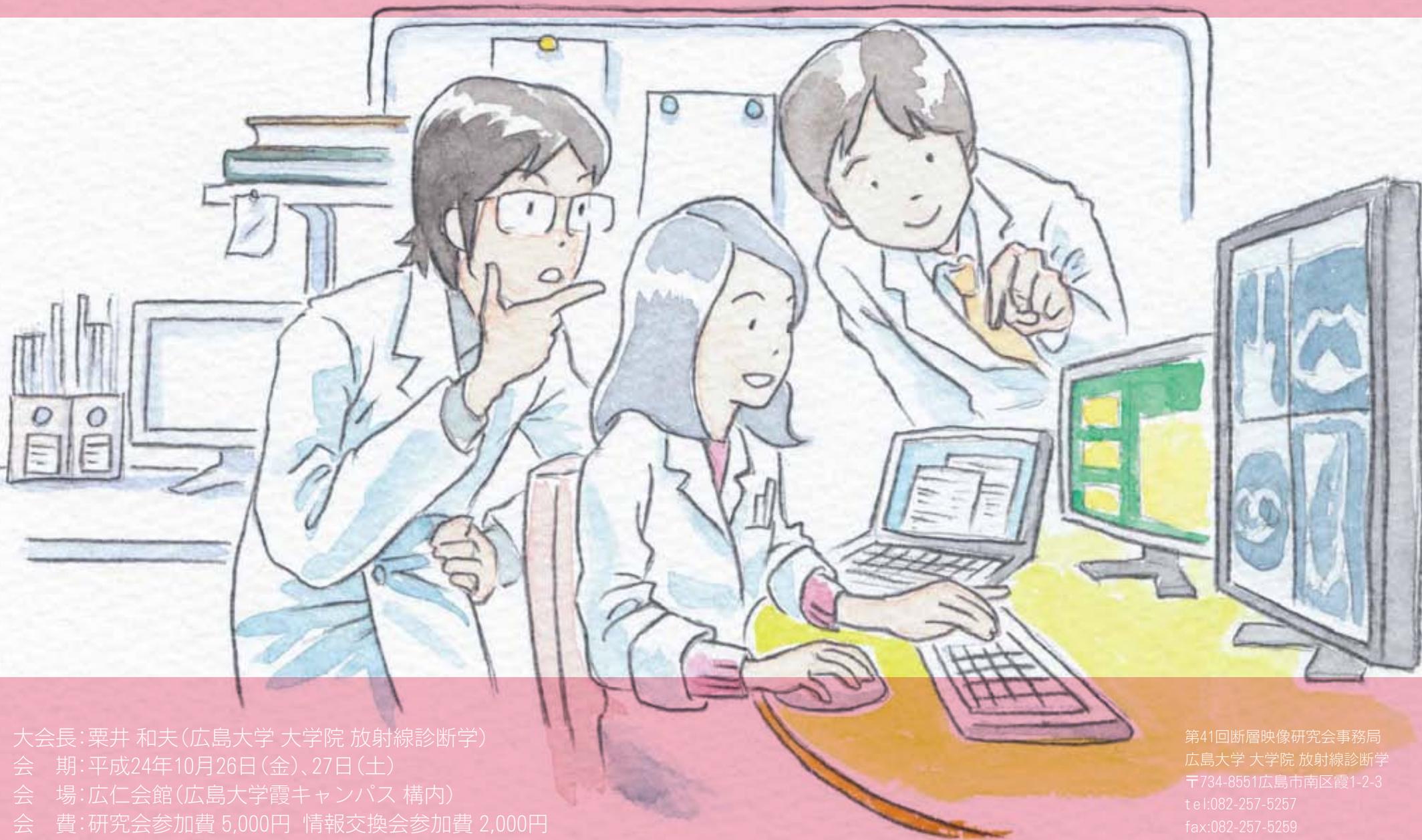


第41回 断層映像研究会

平成24年 10月26日(金)・27日(土)



大会長: 栗井 和夫 (広島大学 大学院 放射線診断学)
会 期: 平成24年10月26日(金)、27日(土)
会 場: 広仁会館 (広島大学霞キャンパス 構内)
会 費: 研究会参加費 5,000円 情報交換会参加費 2,000円
U R L: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/diagrad/41danso/>

第41回断層映像研究会事務局
広島大学 大学院 放射線診断学
〒734-8551 広島市南区霞1-2-3
tel: 082-257-5257
fax: 082-257-5259
e-mail: diagrad@hiroshima-u.ac.jp

1日目 10月26日(金) 受付開始 11:00

11:30 世話人会 開催場所: 中会議室

12:30 総会

13:00 開会の辞

13:05



参加型セッション
神経画像診断

座長: 小川 敏英 教授
鳥取大学



京都市立医科大学大学院
放射線診断治療学講座 教授
山田 恵 先生

画像診断恐るべし…。プロでも間違ふ救急症例: ケースレビュー

本講演では早期虚血サインを基礎から勉強でき、明日からそれを臨床で活用できるように、実践的な症例提示で話を構成します。陥りがちなピットフォールやASPECTSに関する話も予定しています。

13:45



参加型セッション
呼吸器画像診断

座長: 田中 伸幸 准教授
山口大学



近畿大学医学部
放射線医学教室 准教授
山田 恵 先生

中枢神経系感染症の画像診断

神経疾患と言えば、腫瘍、炎症、脱髄、変性、代謝性など多彩な疾患が多く、若い先生達は神経画像を学ぶのにどうしても尻込みしてしまいがちです。また神経内科というインテリ軍団と脳神経外科医というパワフルチームに対し、どのように対応していいかわからない人もたくさんいると思います。これらを解決するためマンガを使ってカンファレンス形式でお話します。是非、当日は楽しんで学んでください。

14:25



参加型セッション
呼吸器画像診断

座長: 田中 伸幸 准教授
山口大学



香川大学医学部
放射線医学教室 学内講師
山田 恵 先生

これも肺癌? あれも肺癌? - 知って得する肺腫瘍の話 -

放射線科医として、日常診療で肺腫瘍の良悪の鑑別を求められることは多く、また、“痛い思い”をした経験をお持ちの方も多であろう。本講演では臨床上のピットフォールとなりやすい例や、教科書的な形状は呈さないが決して稀ではない肺悪性腫瘍など、明日から役立つ肺腫瘍の鑑別について解説したい。

15:15



参加型セッション
救急画像診断

座長: 鶴崎 正勝 准教授
近畿大学



岡山大学病院
放射線科 講師
山田 恵 先生

明日から役に立つ!? びまん性肺疾患 - CT診断のポイント -

“びまん性肺疾患は何か難しくとつきにくい” そう感じている画像診断医は少なくないであろう。本講演では、具体的なびまん性肺疾患症例を示しながら、そのCT診断に役立つポイントを概説する。翌日から、びまん性肺疾患症例に遭遇したらそのままモニターを閉じるのではなく、ちょっと所見をつけてみようと思えるような講演をめざす。

16:05



参加型セッション
救急画像診断

座長: 鶴崎 正勝 准教授
近畿大学



国立病院機構 呉医療センター
中国がんセンター
放射線科 科長
山田 恵 先生

絞扼性イレウスのCT診断 - 考えるな、感じろ! -

絞扼性イレウスのCT診断においては、論理的な読影が重要であることは言うまでもないが、多数の症例を経験し「ここがおかしいな」と感じる“診断の勘”を養うことも重要である。本講演では、演者の経験を元に絞扼性イレウスのCT診断時の“目のつけどころ”を解説する。

16:45



参加型セッション
救急画像診断

座長: 鶴崎 正勝 准教授
近畿大学



京都市立病院
放射線診断科 副部長
山田 恵 先生

見落とすと命取りのピットフォールたち

全ての画像診断に言えることですが、救急疾患においても見逃し・見落としは時に致命的となります。本セッションでは救急疾患の画像に潜む様々なピットフォールを紹介し、その原因を究明し対策を考えたいと思います。

17:35



イブニングセミナー

座長: 金澤右 教授 岡山大学



京都大学大学院
放射線医学講座 講師
山田 恵 先生

腫瘍PET/CTの将来展望

共催：日本メジフィジックス株式会社

18:40 19:00 情報交換会 開催場所: 中会議室

20:00



2日目 10月27日(土) 受付開始 8:30

9:00

参加型セッション
**心大血管
画像診断**
 座長:望月輝一 教授
 愛媛大学




広島大学大学院
放射線診断学 講師
立神 史稔 先生

冠動脈CT体験教室 - 明日から読影してみよう。 -

冠動脈CTは年々増加傾向にあるが、画像診断医にとっては必ずしもなじみの深い領域とは言えない。本講演では実際に症例を提示しながら、報告書に記載すべき読影のポイントを概説する。

9:45



愛媛大学大学院
生体画像応用医学分野 講師
城戸 輝仁 先生

ゼロから始める心筋画像診断 - マルチモダリティ時代の幕開け -

心臓(冠動脈・心筋)のイメージングは近年めざましい発展を遂げており、使えるモダリティもCT、MRI、RI、PET等と揃ってきている。本講演では、状況に応じたモダリティ選択に必要な知識として、その特徴と可能性について紹介する。

10:30

10:40

参加型セッション
腹部画像診断
 座長:伊東克能 教授
 川崎医科大学




広島大学大学院
放射線診断学
中村 優子 先生

めざせ!肝腫瘍診断マスター

肝腫瘍の画像診断にはダイナミックCTやMRIが有用であるが、肝臓の血行動態の特異性や肝特異性MRI造影剤の登場もあり、診断に苦慮することも少なくない。本講演では肝腫瘍画像診断におけるピットフォールを中心に概説し、肝腫瘍の画像診断マスターへの道をめざす。

11:25



岐阜大学医学部附属病院
放射線科 臨床講師
五島 聡 先生

胆道系、膵の腫瘍性病変 - それってホント!? -

胆道系や膵臓は狭い領域に複雑な構造物を有するため、画像診断も困難を極めることが少なくない。この領域の外科治療も侵襲が高く合併症も多い。本講演では日常遭遇しやすい疾患を中心に画像診断医としてどのように外科医や内科医と関わってゆかかを解説する。

12:10

12:20

ランチョンセミナー
 座長:粟井和夫 教授




順天堂大学医学部
放射線医学講座 教授
桑鶴 良平 先生

造影剤腎症 - 画像診断医に必要なminimal essential -

共催：第一三共株式会社

13:20

13:30

参加型セッション
**骨軟部
画像診断**
 座長:福田国彦 教授
 東京慈恵会医科大学




産業医科大学
放射線科学教室 講師
林田 佳子 先生

読まず嫌いをなくそう!克服!小児骨病変

小児骨腫瘍の読影を放棄していませんか?骨腫瘍は、年齢、性別、局在部位にて、8割の診断が可能です。残りの2割に比較的読影の難しい病変が存在します。小児特有の骨変化について勉強し、まずは読まず嫌い克服を!

14:15



沼津市立病院
放射線科 部長
藤本 肇 先生

軟部腫瘍の画像診断 - 目指せ!3割バッテリー -

軟部腫瘍(腫瘤)は多種多彩で、臨床所見・画像所見ともに非特異的なものも多く、診断に苦慮することが多い。しかし、ある種のもの、その特徴的画像所見あるいは特徴的発生部位を手掛かりとして、確定診断が可能である。本講演では、軟部腫瘍の画像診断の最初の一步として、このように確実に診断できる病変の特徴的所見を解説する。

15:00

15:10

参加型セッション
**泌尿生殖器
画像診断**
 座長:松崎 健司 准教授
 徳島大学




広島大学大学院
放射線診断学
本田 有紀子 先生

鑑別困難な腎病変を考える - 2位じゃダメなんですか? -

日常臨床で遭遇する鑑別困難症例を供覧し、正しい診断に到達するための思考過程を考える。最終診断がついた後に「私が挙げた鑑別の2位じゃダメなんですか?」と思う局面もある。鑑別の1、2位の差をもたらす臨床的意義もあわせて述べたい。

15:55



川崎医科大学
放射線医学教室
(画像診断1)准教授
玉田 勉 先生

前立腺癌のMRI診断の基礎を身につけよう!

今後、罹患率・死亡率の増加が予測されている前立腺癌において、MRI診断(局在・進展度)の需要が高まりつつある。本講演では、泌尿器科医に有益な情報を提供するために必要な前立腺MRIの基本的な事項を概説する。

16:40

閉会の辞

